

私はなりたい

「親が子どもを殺した」

また、このニュースです。私は秋田県藤里町で起きた事件に強い怒りと疑問を抱きました。なぜ親が子どもを殺せるのか全くわかりません。どれだけ子どものごとで腹が立つても自分が産んだ子を殺すことはできないと思っただけです。私はこの事件をきっかけに「愛情」について考えました。

私は家族が大好きです。でも「どういうところが好き？」と聞かれたら答えることはできません。それは、全部好きだからです。おそらく私が生まれたときから注いでくれた親の愛情が自然と私の心に伝わり、当たり前のように家族に対して、親に対し、大好きという感情が身に付いたのだと思います。私が部活のことで苦しかったとき、私の話をずっと聞いてくれたのは母でした。母も仕事や家事でいろいろ大変だったのに、一生懸命聞いてくれました。話す前まではやめようと思っていた部活も、母の「お母さんはいつでも沙紀の見方やで」という言葉で、もう一度頑張ってみようかなという気持ちになりました。やさしく包み込んでくれる母の愛情があれば、どんな困難にも立ち向かえるような気になったのです。これだけ親にいろいろ相談しても、や

はり親に言いづらいことはあります。そんなときに話す相手は友達です。恋の悩みとかほかの友達とケンカをした時は、親より友達にすぐ話をします。友達は、私の話を黙って静かに聞いてくれて、私が間違っていることをしたときはきちん

と叱ってくれます。私はそんな友達が大好きです。これは「愛情」というのでしょうか。それとも「友情」というのでしょうか。国語辞書には、友達としての愛情」と書いてあります。私もこれは「愛情」だと思いません。愛がないと人のことを思

いやれないし、なんとかしてあげようとは思えないと思うからです。親と友達。私はどちらも大好きで愛情があります。しかし大好きな人でもケンは必ずあります。私は母とこんな話をしました。

「親とケンカして、めっちゃムカつくことを言われても親は許せる。なんでやるの？」と母。

私。「それが愛情って言うんじゃない。」と

私。どんなにムカつくことがあっても愛がある限り決して憎んだり殺したりはしません。あの秋田で起こった事件は、子どもに対する愛が足りなかったのだと思います。そして、その親も自分が小さい時

日野中学校3年 荒木沙紀

に親からたくさん愛情をもらっていなかったのではないのでしょうか。

私は、この事件やいろんな話をした中で、将来についても考えてみました。大人になったら私も結婚もしたいし子どもも産みたいです。そして仕事をしていくと思います。その中には、夫への愛や、子どもに対する愛、そして仕事関係で関わる友情（愛情）をもつでしょう。人の心には、愛情という、人を想える温かい気持ちがあるのです。だから、私は愛情をきちんともてる人になりたいです。このように思えるのも、私に与えてくれた母の愛情、友達からの愛情など、いろんな人の温かい気持ちがあったからです。とても感謝しています。

これから私は、まだまだたくさんの人に出会います。できる限り人のいいところを見つけて相手のことを思いやり、相手も私のことを思ってくれる、そんな愛情を大切にしていきたいと思っています。

この作文は、荒木さんが「第28回少年の主張鳥取県大会（青少年育成鳥取県民会議主催）」に応募し、総数1176人の作品の中から、入賞13人・入選10人の中の入選作品に見事選ばれたものです。

編・集・後・記

私たちの身の回りの人権侵害。インターネットの掲示板には匿名性を逆手に取った差別書き込みが多発し、高齢者を狙った振り込め詐欺や架空請求などの犯罪も、もはや他人事ではなくなってきています。また、その方法も時代と共に巧妙化・凶悪化が進んでいます。「人権の世紀」と呼ばれる21世紀も6年が過ぎましたが、今、私たちの人権は守られていると言えるでしょうか。「差別はなくなる」という声もあります。しかし、「差別はなくなる」という希望をもって取り組んでいくことも大切だと思います。

人権のまちひの

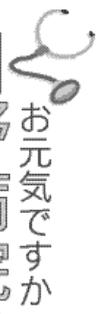
2007年3月20日発行

発行：日野町人権・同和教育推進協議会

編集：日野町人権・同和教育推進協議会

広報部会

印刷：高下印刷



日野病院です

チームで行う退院支援～日野病院の退院支援体制～

日野病院 医療相談員 妹尾 小百合

平成18年度診療報酬改定により、入院期間（在院日数）の短縮と、早期に在宅生活へ復帰できるように、医療体制の充実が求められています。

退院するということは、患者・家族にとってどのような出来事でしょうか。さまざまな事情はありますが、共通しているのは「元気になって退院したい」ということだと考えられます。しかし、退院することに多くの不安を抱えている患者様・ご家族は時として、「こんな状態で病院を追い出すのですか」「もう少し入院してリハビリを続けたい」「認知症があり在宅生活が心配」という反応を示されます。

そこで、日野病院相談室では、何を入院生活に望んでいるのか、どんな状態で退院を迎えたいと思っているのかなどの不安を解決していくための相談を受け付けています。

日野病院の入院患者の80%は65歳以上の高齢者です。高齢者は、病気で入院することで合併症を併発したり、障害を抱え日常生活にも支障を来すことが多く、在宅療養への意欲が低下します。また、介護者の不安も強くなり、退院に向けて積極的に考えられなくなり、主治医など病院スタッフは退院後の生活を見えず、患者様・ご家族が安心して退院が出来るよう定期的（ハピリカンフアレンス（会議））を行っています。



また、退院を迎える前に必要な制度の利用方法の説明・サービス調整を行う

うため、患者様・ご家族を交えた退院前合同カンファレンスも行っています。ここでは、患者様・ご家族の退院生活をおくるうえでの意向や、サービス機関の役割を確認し、療養生活が地域で支えながらおくれるよう話し合いを行っています。しかし、日野病院だけでは安全で安心できる退院生活への支援に限界があります。今年4月から「地域連携室」を設立し、病院から地域・施設へと療養の場が移されるに当たり、地域のかかりつけ医や介護老人保健福祉施設、介護支援専門員、介護保険サービス事業所、行政機関と連携、チームで行う退院支援をめざし、病気や障害を抱えていても住み慣れた地域で在宅生活をおくれるようさらなる活動を行っていく予定です。

午前（受付時間：午前7時30分～午前11時30分）

診療科目	月	火	水	木	金	第2土	第4土	備考
内科	一診	五代 (循内)	五代 (大学)	五代 (大学)	井上	五代	檀田	循内は隔週
	二診	檀田	檀田	牧野	檀田			
	三診		井上		(脳内)			
	禁煙	檀田						
外科	(大学)	山根	大谷	山根	大谷		山根または大谷	
整形外科	山本	山本	(大学)	山本	山本	山本		
眼科	玉井	玉井	(大学)	玉井	(大学)			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他 (大学)		泌尿器科		耳鼻科		心臓・血管	皮膚科	

午後（受付時間：正午～午後4時）

診療科目	月	火	水	木	金	備考
内科	井上	(大学)	(大学)	五代	牧野	
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	水曜日は第2・4・5のみ
その他 (大学)		心療内科		心臓血管	婦人科	心臓血管外来は第3木曜のみ 心療内科の受付は午後2時まで

医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。

外来診療案内（3月1日現在）

平成19年第3回町教育委員会開催

3月6日、平成19年第3回の町教育委員会を開き、次の6件の議案について審議、承認されました。

議案 町人権センター条例の制定の申出について
議案 町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の申出について
議案 町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の申出について
議案 町進学奨励金交付要綱の一部改正について
議案 町同和対策特別自動車運転訓練実施要綱の廃止について
議案 町同和対策雇用促進協議会設置要綱の廃止について

議案 町人権センターを拠点として、部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けて事業を進めていきます。
議案 は、嘱託職員の報酬月額を変更するもの、議案 は、教育長の給与の減額期間を延長するものです。議案 は、進学奨励金の額を変更するもので、議案 は、それぞれ要綱を廃止するものです。
また、議案、については、3月議会に上程しました。

ミニギャラリー情報

（町内の展示コーナーを紹介します）

日野総合事務所
「県職員の交通事故・違反パネル展」4月1日～30日まで

山陰合同銀行根兩支店
「西村吉富さん作品展（書・絵画・切絵）」4月9日～5月11日まで

蔵美術館
「岡野三郎『大山の春』」4月1日～25日まで

県西部地震展示交流センター
「県西部地震後のボランティア活動写真展」4月2日～27日まで